



Jazz Piano Collection

# Earland

Bluebird | Blues By Five | A Foggy Day | My Romance  
This Thing Called Love | Stompin' At The Savoy | But Not For Me | C Jam Blues  
You Still Be Mine | Willow Weep For Me | Billy Boy | Satin Doll | Perdido

# Jazz Piano Collection

# Red Garland

## CONTENTS

- Bye Bye Blackbird 7**  
バイ・バイ・ブラックバード
- Blues By Five 13**  
ブルース・バイ・ファイヴ
- A Foggy Day 16**  
ア・フォギー・デイ
- My Romance 22**  
マイ・ロマンス
- What Is This Thing Called Love 28**  
恋とは何でしょう
- Stompin' At The Savoy 34**  
サヴォイでストンプ
- But Not For Me 40**  
バット・ノット・フォー・ミー
- C Jam Blues 46**  
C・ジャム・ブルース
- Will You Still Be Mine 50**  
ウィル・ユー・スティル・ビー・マイン
- Willow Weep For Me 56**  
柳よ泣いておくれ
- Billy Boy 62**  
ビリー・ボーイ
- Satin Doll 68**  
サテン・ドール
- Perdido 75**  
パーティド

## PROLOGUE

### ●プロローグ

1950年代の中期、マイルス・デイヴィス・クインテットは数々の名演・名作を生み出した。たった2日間で27曲を録音したマラソン・セッションの伝説も作った。そのリズム・セクションはまさに最強の名をほしいままにし、ジャズ史に確かな1ページを残した。レッド・ガーランドがそのピアニストであることは、本書を手にとるようなジャズ愛好家なら誰でも知っているだろう。

1984年、享年60歳で他界したレッド・ガーランドであるが、晩年の彼は必ずしも満足のできる活動はしていなかったようだ。しかし、50年代は新進のアーティストとして大いに期待され、エネルギーがほとばしるような力強いプレイで一世を風靡した。

強力なリズムとコロコロと歌うノリのいいフレーズ、そのスタイルはバップそのものだが、けっして泥臭くなくあくまでも洗練されているところが彼の身上と言えるだろう。

ジャズ・ピアノの入門者は、どういうレコードを参考にし、練習すればいいかよく悩む。確かに名人たちの演奏はどれもが勉強になるが、ビギナーに最適なのはガーランドである、と断言できる。なぜなら、彼の演奏にはリズムやハーモニー、スケールなどの面でジャズの基本が網羅されているばかりでなく、なにより明快で分かりやすい。

高度なことをやっているのにそう感じさせず、なぜか弾きたくなるような楽しい気持ちにさせてくれる、そんな稀有なアーティストなのだ。

本書はレッド・ガーランドのソロ・ピアノ曲集である。

基本的には完全コピー譜だが、原曲で本人以外のパートがメロディーをとっているような場合には、ピアノ用にアレンジして記譜した。

コード表記に関しては、

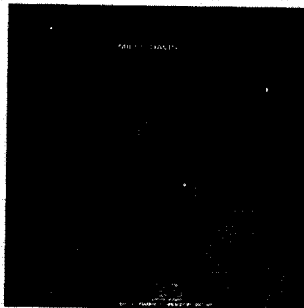
1. 要所はテンション・ノートも示したが、全体的に簡略なコード・ネームで表記した。
2. 曲の流れを第一に考え、ルート音や構成音の一部が譜面上で欠けていても、欠けていないようなコード・ネームにすることもある。
3. コード・ネームを断定しにくい場合は、曲の流れで判断し適切と思われる表記をする。

佐藤史朗

## DISCOGRAPHY ●参考アルバム (Japan CDs)

### ROUND ABOUT MIDNIGHT/MILES DAVIS

ラウンド・アバウト・ミッドナイト/マイルス・デイヴィス

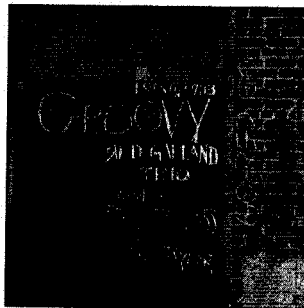


'Round Midnight  
Ah-Leu-Cha  
All Of You  
Bye Bye Blackbird  
Tadd's Delight  
Dear Old Stockholm

●CBS・ソニー CSCS 5138

### GROOVY

グルーヴィ



C Jam Blues  
Gone Again  
Will You Still Be Mine  
Willow Weep For Me  
What Can I Say (After I Say I'm Sorry)?  
Hey Now

●ビクター VICJ-23544

### COOKIN'/MILES DAVIS

クッキング/マイルス・デイヴィス

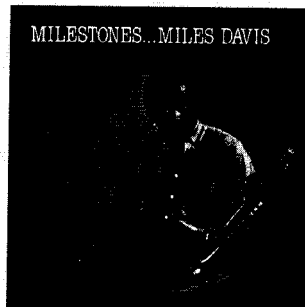


My Funny Valentine  
Blues By Five  
Airegin  
Tune Up/When Lights Are Low

●ビクター VICJ-23503

### MILESTONES/MILES DAVIS

マイルストーンズ/マイルス・デイヴィス



Dr. Jekyll  
Sid's Ahead  
Two Bass Hit  
Milestones  
Billy Boy  
Straight, No Chaser

●CBS・ソニー CSCS 5342

### A GARLAND OF RED

ア・ガーランド・オブ・レッド

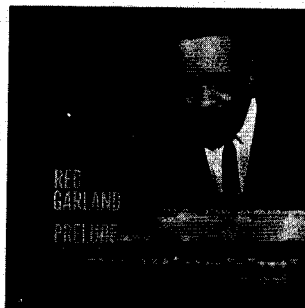


A Foggy Day  
My Romance  
What Is This Thing Called Love  
Makin' Whoopee  
September In The Rain  
Little Girl Blue  
Constellation  
Blue Red

●ビクター VICJ-23662

### RED GARLAND AT THE PRELUDE

レッド・ガーランド・アット・ザ・プレリュード



Satin Doll  
Perdido  
There'll Never Be Another You  
Bye Bye Blackbird  
Let Me See  
Prelude Blues  
Just Squeeze Me  
One O'clock Jump

●ビクター VICJ-23576

### RED GARLAND'S PIANO

レッド・ガーランド・ピアノ



Please Send Me Someone To Love  
Stompin' At The Savoy  
The Very Thought Of You  
Almost Like Being In Love  
If I Were A Bell  
I Know Why  
I Can't Give You Anything But Love  
But Not For Me

●ビクター VICJ-23663

# 解説

## Bye Bye Blackbird

多くのミュージシャンが好んでとりあげるスタンダード・ナンバー。自身のアルバム「アット・ザ・プレリユード」でも快演が聴けるが、ここではマイルス・デイヴィスの超名盤「ラウンド・アバウト・ミッドナイト」のヴァージョンを採譜した。テーマ部は、マイルスのプレイするトランペットのメロディーをもとに、コード進行も多少変え、ソロ・ピアノ用にアレンジしてある。イントロはまさにおいしいフレーズ。テンポはおおよそ♩=120。ゆったりとしたグ

ルーヴ感の手本中の手本なので、細かい強弱やノリのニュアンスまでそっくりに弾けるくらいにマスターしたい。ジャジーな奏法のひとつに、黒鍵から白鍵に指をすべらす技があるが、ガーランドのコロコロと歌うフレージングもこれに負うところが大きい。たとえば、**㊦**の1～2小節目のG♯音→A音という動き（1小節目の2拍目16分音符、4拍目の装飾音、2小節目の装飾音）はみんなこの奏法。指先で黒鍵をひっかくようにすべらすのがコツだ。

## Blues By Five

マイルス・デイヴィスの「クッキン」から。アップ・テンポ（♩=180くらい）のB♭ブルースだ。テーマ部は、ガーランドならではの分厚いブロック・コード・プレイ。理論にのっかって考えると同居させてはいけない音（たとえば♯9thと9th、♯9thと9th、♭13thと13thなど）もおかまいなしにコードの構成音にぶちこんでしまう、少々荒っぽい奏法だが、そのぶつかりあうテンション感がダイナミックな響きを出している点に注目したい。なお、2小節目のコードは、

通常のブルース形式に従いE♭7（サブドミナント）としたが、構成音はF7（ドミナント）そのものだ。ベース奏者（ポール・チェンバース）はE♭7的なフレーズを弾いているので、ガーランドはそのときの勢いで無意識にこうプレイしたのだろう。いかにも彼らしいフレージングのひとつが、**㊦**8小節目。左手はG7的（つぎのCmのドミナントにあたる）だが、フレーズはC♯mっぽい。次小節に半音上のコードからアプローチしていると解釈できる。**㊦**8小節目も同様だ。

## A Foggy Day

ガーシュイン作のスタンダード・ナンバー。「ア・ガーランド・オブ・レッド」収録の名演を採譜した。テンポはおおよそ♩=216。このハイ・スピードにのるのは至難の技。最初は150～160程度の速さで丁寧に練習し、指がもつれずにうまくのれるようになってから、徐々にこのテンポに近付けていくようにしよう。テーマ部では、左手に注目。**㊦****㊧****㊨**の偶数小節、メロディー音が白玉で伸ばされるその間を、奇数小節のメロディーの呼びかけに応えるかのようなタイ

ミングで左手のコードがプレイされている。人数の少ないピアノ・トリオでは特にこのような両手のコンビネーションで演奏を組み立てていくことが大事だ。インプロヴィゼーション部では、要所でブルーノートを使ったフレージングがされているのが実に効果的。例えば**㊦**3小節目のDm7、**㊦**の1～3小節（C E♭dim Dm7）、**㊦**の2～4小節（A7 D7 G7）はいずれも、Cのブルーノート・スケールから導きだされたC7的なフレーズ。全体の流れの中でこれが生きている。

## My Romance

「ア・ガーランド・オブ・レッド」からの美しいバラード・ナンバー。テーマ部はガーランドの得意技、ブロック・コード・プレイ。バラードではなんといっても和音の響きが命。美しく鳴らすには、ペダルを細かく踏み変えることと、各指均等の強さとタイミングで鍵盤を押し込むことがポイント。後者は普段からピアノのタッチに慣れていないとなかなか難しいが、意識するとしないとは全然ちがうので、注意深く打鍵するようところがけてもらいたい。イ

## What Is This Thing Called Love

「ア・ガーランド・オブ・レッド」からファスト・テンポ(♩=約225)のナンバー。A、B、Dの7~8小節目がCメジャーに解決しているので、臨時記号なしのCメジャー・キーとして記譜したが、コードやメロディーの流れはむしろCマイナーっぽい感じ。Cmとなるべき小節をむりやりCにした転調感が特徴的な曲だ。ちなみにエンディングはCmでしめくくっている。アーティストの個性は、アドリブ・フレーズの音使いやリズムのとりかたなどに現われるが、

## Stompin' At the Savoy

アルバム「レッド・ガーランズ・ピアノ」からの1曲。テンポはおよそ♩=216。軽快なスイング感がいかにもガーランドらしい。この曲に限らず、テーマからソロに移るときのピック・アップ・フレーズ(□7~8小節目)がとにかくいい。この2小節はドラムとベースは休み(ブレイク)で、まさにピアノの独壇場。逆にいえば失敗すると最高にかっこわるいところでもある。初心者はいざというときのピック・アップ用に、いくつかこういうフレーズ

## But Not For Me

「レッド・ガーランズ・ピアノ」からミディアム・テンポ(おおよそ♩=162)の1曲。ガーシュイン作のスタンダード・チューンだ。曲頭から終始シングル・トーンでコロコロと歌い、スイングしまくっている。ガーランドのノリは、左手のコード・バックキングのリズムに負うところが多い。4ビートの左手バックキングは、8分音符先行したタイミング(俗に、8分で喰う、と言う)で入れるのが基本だ。つまり、A1小節目のF7は、その小節の頭ではなく8分音符

## C Jam Blues

ピアノ・トリオの名盤として名高い「グルーヴィ」から。エリントンのペンによるミディアム・テンポのブルース・ナンバーだ。ジャズ・ピアノのエッセンスが凝縮されており、キーがCでなじみやすいこともあり、入門用の課題曲にまさにうってつけ。「ジャズ・ピアノってどうやって弾くの?」という人はまずこの曲にチャレンジするといい。そしてレコードにあわせられるくらいに弾きこんでもらいたい。ジャズのコツが見えてくるはずだ。フレーズで特に

ンプロヴィゼーション部からはシングル・トーンでフレーズが展開されていく。6連符や7連符、11連符などが譜面上に並んでいるが、これは正確な譜割ではなく、ゆったりとしたテンポの中で自由に動き回る音をあえて記譜する際のつじつまあわせのようなもの。ニュアンスはガーランドのプレイをよく聴いてつかんでもらいたい。なお、こういう演奏で最も難しいのは、タイム・キープ。速い連符のあとで拍の頭がずれてしまわないよう気をつけよう。

多くのプレイヤーには手癖から生まれる決まりフレーズがある。悪くいえば何を弾いても同じになってしまうということと紙一重なのだが、ガーランドにはこの手癖のフレーズが非常に多く、それを弾いてくれると聴く側も思わずニヤリとし、安心するといった要素が少なからずある。ちなみに当曲D7~8小節目のピック・アップ・フレーズは、「フォギー・デイ」のピック・アップ(D7~8小節目)と一字一句たがわず同じだ。

をマスターしておくといいだろう。通常インプロヴィゼーション部はテーマ部と同じコード進行で構成されるが、当曲のテーマ部はキメが多く、ソロをとるのに適した流れとはいえないので、インプロヴィゼーション部の進行はソロむきに多少変えられている。小節数などの構成はテーマと同じだ。なお、D1小節目と3小節目にEと同じようにコード・ネームが記されているが、前者はF7的(次小節B7のドミナント)で、フレーズのニュアンスはやや異なっている。

1個分前でタイミングをとり(前小節の4拍目ウラになる)、A2小節目のA<sup>b</sup>/B<sup>b</sup>もその小節の頭ではなく、前小節の4拍ウラ(つまり8分で喰っている)で打鍵されているのがわかるだろう。ガーランドの左手は、右手がどんなに動きまわっても、基本的にはこの要領で1小節に2回タイミングをとっており、これが絶妙の歯切れ良さで、独特のスイング感を産み出しているのだ。拍のウラでタイミングをとる左手をぜひ修得してもらいたい。

参考にしたいのが、譜割りの妙。8分音符主体のフレーズに時折混ぜる4分音符、16分音符や3連符の素早い動きが、流れにめりはりをつけ、生き生きとしたラインを生みだしている。D3~5小節目、E2~7小節目、F2~11小節目の起伏に富んだメロディー・ラインは、絶妙な譜割りのたまもの。このニュアンスで弾けるよう運指を考え練習しよう。なお、C1、3、7小節目、D5小節目、E1小節目の装飾音はいずれも黒鍵から白鍵に指をすべらす奏法。

## Will You Still Be Mine

「グルーヴィ」から超ハイ・スピードのナンバー。テンポはおよそ♩=300。これだけ速いと、演奏以前に譜面を追うだけでもひと苦労だ。まずは聴きながら譜面を見失わずについていけるようにしよう。4ビートのリズムは、8分音符がハネた感じになる（バウンス）のが特徴で、それがジャズ特有のノリになるわけだ。そのハネ具合というのは実に微妙で、テンポによっても違ってくるし、プレイヤーのタイプによっても変わってくる。すごくハネる演奏者も

いれば、あまりバウンスせずにプレイする人もおり、生まれるサウンドのニュアンスはずいぶん異なって感じになる。プレイヤーの個性はこんなところからも出てくるわけだが、一般的にテンポが速くなればなるほど、ハネる分量は少なくなる。当曲くらいのテンポでは、もはや全くハネずに（というか、これだけ速いとハネることは不可能）8分音符を紡いでいくことになる。ただし強弱でめりはりをつけベタツとしたフィーリングになっていない点は見逃さないように。

## Willow Weep For Me

「グルーヴィ」収録のスロー・ナンバー。ガーランドお得意のブロック・コード奏法がブルーな雰囲気美しく演出している。この奏法の基本は、左手は4声のクローズド・ヴォイスングでコードを、右手は親指と小指のオクターブ・メロディーの間に1音か2音はさみこんでプレイする。両手が同時に打鍵するので響きが非常に厚くなる。右手オクターブの内声は、理論にのっとりならコード・トーン（あるいはコードから導きだされるテンション・ノー

ト）であるべきだが、ガーランドはそんな原則に縛られることなく、ほとんどを平行移動技（トップ・ノートから完全4度下の音を内声にするケースがおおい）でまかっている。つまり手型は固定してしまい、オクターブ・メロディーの動きに従って内声も平行移動するという仕組みだ。このやり方だと、コード・トーンからはずれた音が当たってしまうこともあるわけだが、むしろその偶然にぶつかりあう響きが刺激的でかつこよかったりもする。

## Billy Boy

マイルス・デイヴィスの傑作「マイルストーンズ」からの1曲。マイルスのリーダー・アルバムなのに、この曲だけピアノ・トリオ編成で演奏されている。マイルスがいかにかこのリズム・セクションを信頼していたかが想像できよう。ガーランドも期待にこたえるべく見事な演奏を披露している。テンポはおよそ♩=265の超ハイ・スピード。この速さでのブロック・コード・プレイはまさに圧巻。右手はオクターブ間に3つ内声をはさむ5声ハーモニーが基本形

となっている。「ウィロー・ウイープ・フォー・ミー」のケースと同様に、手型はほぼ固定してしまい、メロディーにあわせて平行移動する要領でキーをおさえる。片手で5声ということは全部の指をフルに使わなくてはならず、なおかつこのテンポなので相当演奏は困難だ。いいかげんなプレイにならないようゆっくりと丁寧に練習しよう。なお、エンディングはがらりと変わり、テンポが半分くらいになる。レコードを聴いてニュアンスをつかんでもらいたい。

## Satin Doll

エリントンの名曲でスタンダード中のスタンダード・ナンバー。「レッド・ガーランド・アット・ザ・プレリユード」からライブならではのホットな演奏を採譜した。インストゥルメンタルの場合、Cメジャー・キーがオーソドックスだが、ここではB♭メジャーでプレイされており、ひと味違った感じになっている。またこれだけスタンダードな曲になると、いかにコード・チェンジするかなどのテーマ・アレンジがひとつの聴かせ所になる。たとえば、**A**4小節目、通常は

Dm7の部分がD7に変えられており、これだけの変化でずいぶん斬新な響きに聴こえる。また7～8小節目は当曲の工夫のしどころで様々なミュージシャンが様々にプレイする箇所でもあるが、ここではちょっとややこしいリズム・パターンで独特の処理がしてある。**B**もメロディー・パターンが多少変えられている。なお、**H**～**I**はレコードでは3コーラス目のインプロヴィゼーションでプレイされている。**H**のフレーズは「ハニー・サックル・ローズ」からの引用だ。

## Perdido

「レッド・ガーランド・アット・ザ・プレリユード」からこれまたエリントン・ナンバー。♩=約220のスピーディーな演奏だ。ジャズの楽曲は、俗に「2-5-1」といわれるコード進行が基本となつてつくられていることが多い。当曲のようにキーがB♭メジャーの場合、B♭が「1（トニック）」で、「2（サブドミナント）」はDm7あるいはD7、「5（ドミナント）」はF7ということになるが、当曲の**A** **A'** **C**はまさにこれだけで成り立っている。また**B**の進行も、5小節目のC7を「1」

とみればD7-G7は「2-5」と解釈できるし、7小節目のF7を「1」とみればG7-C7は「2-5」となる。つまり瞬間的にキーをかえながら2-5-1が連続しているわけだ。どんな曲でも細かくみればこの進行があちこちにあるものなのだ。5-1の動きはドミナント・モーションといい、連結力の最も強い進行で、使えるスケールが多く最も変化に富んだフレーズが可能箇所でもある。各キーでこの進行を練習することがアドリブ上達の近道といえるだろう。

# Bye Bye Blackbird

バイバイ・ブラックバード

Words by Mort Dixon/Music by Ray Henderson

## Intro.

Musical notation for the Intro section, measures 1-4. The key signature is B-flat major (two flats). The time signature is common time (C). The notation includes treble and bass staves with chords and triplets. Chords are Gm7, G#m7, Am7, and Bbm7. There are triplet markings over the eighth notes in measures 2, 3, and 4.

Musical notation for the Intro section, measures 5-8. The key signature is B-flat major. The notation includes treble and bass staves with chords and triplets. Chords are Bbm7, Am7, Abm7, Gm7, Bb/C, and C. There is a triplet marking over the eighth notes in measure 7.

Musical notation for the A Theme section, measures 1-4. The key signature is B-flat major. The notation includes treble and bass staves with chords and rests. Chords are Bb/C, C7, F, Gm7, and Gm7(b5). Measure 1 has a whole rest in the treble staff. Measure 2 has a whole rest in the bass staff.

Musical notation for the A Theme section, measures 5-8. The key signature is B-flat major. The notation includes treble and bass staves with chords and rests. Chords are Gm7(b5), F, and Ab dim. Measure 5 has a whole rest in the treble staff. Measure 6 has a whole rest in the bass staff.



Gm7 C7 D7 **B** Gm7 D7 Gm7

Gm7 C7

8

F **C** Am7(b5)

Am7(b5) D7 Gm7

Gm7(b5) C7 **D** F

Gm7(b5) Am7(b5) D7 to  $\text{C}^{\flat}$  Gm7 C7

**A' 1st Improvisation**

F

Gm7 C7 F Gm7 C7(b9) F

F D7 Gm7

Gm7 D7 **B'** Gm7

Gm7

Musical notation for the first system. The right hand features a Gm7 chord in the first measure, followed by eighth notes. The second measure continues with eighth notes. The third measure contains two triplet figures over eighth notes. The left hand provides a steady accompaniment of eighth notes.

Gm7 C7(b9) F Adim Gm7 C7 F

Musical notation for the second system. The right hand starts with a Gm7 chord, followed by a C7(b9) chord, then an F chord. The fourth measure is marked 'Adim' (ad libitum). The system concludes with Gm7, C7, and F chords. The left hand accompaniment consists of eighth notes.

10 C' F D7

Musical notation for the third system, starting at measure 10. The right hand features a C' F chord (circled) and a D7 chord. The melody includes triplet figures. The left hand accompaniment is in eighth notes.

D7 Gm7 A<sup>b</sup>m7

Musical notation for the fourth system. The right hand features a D7 chord, a Gm7 chord, and an A<sup>b</sup>m7 chord. The melody includes triplet figures. The left hand accompaniment is in eighth notes.

A<sup>b</sup>m7 Gm7 D' F Gm7

Musical notation for the fifth system. The right hand features an A<sup>b</sup>m7 chord, a Gm7 chord, a D' F chord (circled), and a Gm7 chord. The melody includes triplet figures. The left hand accompaniment is in eighth notes.

Gm7 C7 F D7 Gm7

The first system of music consists of two staves. The treble staff contains a melodic line with eighth and sixteenth notes, including a triplet of eighth notes. The bass staff provides a harmonic accompaniment with chords and single notes. Chord symbols Gm7, C7, F, D7, and Gm7 are placed above the treble staff.

Gm7 C7 F D7 G7

The second system of music consists of two staves. The treble staff continues the melodic line, ending with a triplet of eighth notes. The bass staff continues the harmonic accompaniment. Chord symbols Gm7, C7, F, D7, and G7 are placed above the treble staff.

**A'' 2nd Improvisation**

G7 C7 F Gm7 C7

The 'A'' 2nd Improvisation section consists of two staves. The treble staff features a series of chords and a melodic line with an 8va (octave up) marking. The bass staff provides a steady harmonic accompaniment. Chord symbols G7, C7, F, Gm7, and C7 are placed above the treble staff.

F Gm7 C7 F

The third system of music consists of two staves. The treble staff features a series of chords and a melodic line. The bass staff provides a steady harmonic accompaniment. Chord symbols F, Gm7, C7, and F are placed above the treble staff.

A<sup>b</sup>m7 Gm7 (8va) D7

The fourth system of music consists of two staves. The treble staff features a series of chords and a melodic line with an 8va (octave up) marking. The bass staff provides a steady harmonic accompaniment. Chord symbols A<sup>b</sup>m7, Gm7 (8va), and D7 are placed above the treble staff.

**B<sup>9</sup>** Gm7 *8va* → C7

C7 D7 Gm7 C7

Am7 A<sup>b</sup>m7 Gm7 C7(<sup>b</sup>9) *(8va)* ↓ **Coda** Gm7

r2

D.S.

Gm7 Am7(<sup>b</sup>5) D7 Gm7

C7 Cm7(<sup>9</sup>) Bm7(<sup>9</sup>) B<sup>b</sup>m7(<sup>9</sup>) Am7(<sup>9</sup>) A<sup>b</sup>m7(<sup>9</sup>) Gm7(<sup>9</sup>) G<sup>b</sup>m7(<sup>9</sup>) F<sub>Δ</sub>7(<sup>9</sup>)

# Blues By Five

ブルース・バイ・ファイヴ  
Music by Red Garland

## Theme

First system of the Theme, measures 1-4. The key signature has two flats (B-flat and E-flat). The time signature is common time (C). The notation is in grand staff. Chords are indicated above the staff: F7, B<sup>b</sup>7, F7, B<sup>b</sup>7.

Second system of the Theme, measures 5-8. Chords are indicated above the staff: B<sup>b</sup>7, E<sup>b</sup>7, B<sup>b</sup>7.

Third system of the Theme, measures 9-12. Chords are indicated above the staff: B<sup>b</sup>7, Cm7, F7, B<sup>b</sup>7, G7, C7. A circled cross symbol is above the B<sup>b</sup>7 chord in measure 11, with the text "to" above it.

## 1st Improvisation

First system of the 1st Improvisation, measures 13-16. It is divided into two first endings. Chords are indicated above the staff: F7, F7, B<sup>b</sup>7, E<sup>b</sup>7, B<sup>b</sup>7. A box labeled 'A' is around the B<sup>b</sup>7 chord in measure 14. Trills and triplets are indicated in measures 14 and 15.

B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>7

Edim B<sup>b</sup> G7 Cm7 F7

**B 2nd Improvisation**

F7 B<sup>b</sup>7 G7 C7 F7 <sup>8va</sup> B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>7

14

E<sup>b</sup>7 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>7

E<sup>b</sup>7 (8va) B<sup>b</sup>7 Gm7 C<sup>#</sup>m7 Cm7

Cm7 F7 B<sup>b</sup>7 G7 C7 F7 B<sup>b</sup>7

8va →

**C 3rd Improvisation**

B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>7 B<sup>b</sup>7

B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>7 Edim Gm7 Dm7 (8va) ↓

Dm7 D<sup>b</sup>m7 Cm7 F7 B<sup>b</sup>7

B<sup>b</sup>7 G7(<sup>b</sup>9) C7 F7 B<sup>b</sup>7

⊕ Coda

(13 #11 #9)

D.S.



# A Foggy Day

ア・フォギー・デイ

Words & Music by Ira Gershwin and George Gershwin

**Intro.**

$\frac{C\Delta 7}{G}$   $\frac{Dm7}{G}$   $\frac{Em7}{G}$   $\frac{Dm7}{G}$   $\frac{G\Delta 7}{G}$   $\frac{Dm7}{G}$   $\frac{Em7}{G}$   $\frac{Dm7}{G}$   $\frac{C\Delta 7}{G}$   $\frac{Dm7}{G}$

The introduction consists of ten measures of piano accompaniment. The right hand plays a series of chords, and the left hand provides a steady bass line. The chords are: G CΔ7, G Dm7, G Em7, G Dm7, G GΔ7, G Dm7, G Em7, G Dm7, G CΔ7, G Dm7.

**Theme**

r6

$\frac{Em7}{G}$   $\frac{Dm7}{G}$   $\frac{C\Delta 7}{G}$   $\frac{Dm7}{G}$   $\frac{Em7}{G}$   $\frac{Dm7}{G}$  **A** **C** **A7**

(8va) ↓

The theme begins with six measures of piano accompaniment using the same chord sequence as the introduction: G Em7, G Dm7, G CΔ7, G Dm7, G Em7, G Dm7. The seventh measure is marked with a box containing 'A' and a downward arrow labeled '(8va)', indicating an octave shift. The eighth measure is marked with a box containing 'C', and the ninth measure is marked with 'A7'. The right hand plays a melodic line, and the left hand provides accompaniment.

**D7** **G7** **C** **A7**

This section shows the piano accompaniment for the first part of the theme. The right hand has a melodic line with notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4. The left hand provides a bass line with notes: G2, B2, D3, E3, F3, G3, A3, B3, C4, B3, A3, G3.

**D7** **G7** **B** **C** **Gm7** **C7**

This section shows the piano accompaniment for the second part of the theme. The right hand has a melodic line with notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4. The left hand provides a bass line with notes: G2, B2, D3, E3, F3, G3, A3, B3, C4, B3, A3, G3.

F B<sup>b</sup>7 C Gm7 A7

D7 G7 C A7

D7 G7 C A7

D7 G7 D C7

*8va* →

F D<sup>b</sup>7 C/G Dm7/G Em7/G Dm7/G

$\frac{C\Delta 7}{G}$     $\frac{Dm7}{G}$    Dm7   G7   C   Dm7   G7

**A' 1st Improvisation**

C   E<sup>b</sup>dim   Dm7   G7

18

C   A7   D7   G7

**B'** C7   Gm7   C7   F   B<sup>b</sup>7

C   A7   D7   G7

C C A7 Dm7 G7

C A7 D7 G7

D' C7 Gm7 C7 F B'7

C Dm7 G7 C A7 Dm7 G7

C D7 G7 C E<sup>b</sup>dim

**A" 2nd Improvisation**

Chord progression: Dm7, G7, C, A7

Chord progression: Dm7, G7, B<sup>b</sup> C7, Gm7, C7

Chord progression: F, B<sup>b</sup>7, C, A7

Chord progression: D7, G7, C<sup>b</sup> C, A7

Chord progression: D7, D7, C, A7

D7 G7 **D<sup>9</sup>** C7 Gm7 C7

F B<sup>b</sup>7 C Dm7 G7

C E<sup>b</sup>dim Dm7 G7 C A7 D7 G7

**Coda**

C $\Delta$ 7/G Dm7/G Em7/G Dm7/G C $\Delta$ 7/G Dm7/G Em7/G Dm7/G

8va →

C $\Delta$ 7/G Dm7/G Em7/G Dm7/G C $\Delta$ 7 C7(#11 #9)

# My Romance

マイ・ロマンス

Words & Music by Lorenz Hart and Richard Rodgers

22

♩

**A** Theme

B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup> Fm7/B<sup>b</sup> E<sup>b</sup> E<sup>b</sup>dim Fm7 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup> Fm7/B<sup>b</sup>

E<sup>b</sup> Fm7/B<sup>b</sup> Gm7 C7 Fm7 B<sup>b</sup>7

1. E<sup>b</sup> B<sup>b</sup>m7 A7 **B** A<sup>b</sup> Fm7/B<sup>b</sup> B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup> Cm7 (8va) ↓

3

Fm7 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup> Am7 D7

3

Chord progression: Gm7, C7, F7, Fm7, Fm7/B $\flat$ , B $\flat$ 7

Chord progression: E $\flat$ , E $\flat$ 7, A $\flat$ , A $\flat$ (#5), A $\flat$ , E $\flat$ m7

Section marker: **2**

Chord progression: Dm7, G7, Cm, Fm7(b5), Gm7, Am7(b5)

Text: to  $\oplus$

Chord progression: Fm7, B $\flat$ 7, E $\flat$  (8va), C7, Fm7 (8va), B $\flat$ 7

**D** Improvisation

Chord progression: E $\flat$ , Fm7/B $\flat$ , Gm7, F $\sharp$ m7



Fm7                      Fm7                      B<sup>b</sup>7                      E<sup>b</sup>                      Fm7 B<sup>b</sup>7  
 B<sup>b</sup>

E<sup>b</sup>                      Fm7                      Gm7                      F<sup>#</sup>m7  
 B<sup>b</sup>

24

Fm7                      B<sup>b</sup>7

E<sup>b</sup>                      E<sup>b</sup>7

E Fm7                      Fm7                      B<sup>b</sup>7  
 B<sup>b</sup>

Chord progression: E<sup>b</sup>, F<sup>#</sup>m7, Fm7, Fm7/B<sup>b</sup>, B<sup>b</sup>7

Chord: E<sup>b</sup>

Chord progression: Am7, D7, Gm7, C7

Chord progression: F7, Fm7, Fm7/B<sup>b</sup>, B<sup>b</sup>7

Chord progression: F, E<sup>b</sup>, Fm7/B<sup>b</sup>, E<sup>b</sup>, F<sup>#</sup>m7

First system of musical notation. The treble clef contains a melodic line with triplets and slurs. The bass clef contains a bass line with chords. Chords are labeled: Fm7, Fm7/Bb, and Bb7.

Second system of musical notation. The treble clef contains a melodic line with slurs. The bass clef contains a bass line with chords. Chords are labeled: Eb, Fm7/Bb, Bb7, Gm7, and Fm7.

Third system of musical notation. The treble clef contains a melodic line with slurs and fingerings 3, 6, and 5. The bass clef contains a bass line with chords. Chords are labeled: Eb, C7, Fm7, Fm7/Bb, and Bb7.

Fourth system of musical notation. The treble clef contains a melodic line with slurs and fingerings 12 and 5. The bass clef contains a bass line with chords. Chords are labeled: Eb, E7, G, Ab, and Ab aug.

Fifth system of musical notation. The treble clef contains a melodic line with slurs. The bass clef contains a bass line with chords. Chords are labeled: Fm7, Ebm7, Dm7, and Fm7(b5). A fingering of 10 is indicated in the bass line.

Cm Fm7(<sup>b</sup>5) Gm7 C7

Fm7 Fm7/B<sup>b</sup> B<sup>b</sup>7 Gm7 F<sup>#</sup>m7

Fm7 Fm7/B<sup>b</sup> B<sup>b</sup>7

D.S.

⊕ Coda Gm7 Cm7

Fm7 (8va) Fm7/B<sup>b</sup> B<sup>b</sup>7 **Freely rubato** E<sup>b</sup> A<sup>b</sup>7/E<sup>b</sup> Gm7 F<sup>#</sup>m7

Fm7 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>Δ7(13)(9)

8va bassa ↑

# What Is This Thing Called Love

恋とは何でしょう

Words & Music by Cole Porter

♩

A C7 Fm

28

Fm Dm7(b5) G7 C

B C7 Fm

Fm Dm7(b5) G7 C

C7      **C** C7      F7      B<sup>b</sup>

E<sup>b</sup>m7      A<sup>b</sup>7      G7

G7      **D** C7      Fm      *to*

Fm      Dm7(<sup>b</sup>5)      G7      C

**A'** 1st Improvisation

C      C7      Fm

Fm Dm7 G7 C

G7 B' C7<sub>3</sub> Fm

30

Fm Dm7 G7 C C7

C7 C' C7 F7 B<sup>b</sup>

B<sup>b</sup> E<sup>b</sup>m7 A<sup>b</sup>7

G7 D' C7 Fm

Fm Dm7 G7 C

A'' 2nd Improvisation

G7 C7 Fm

Fm Dm7 G7 C

C G7 B'' C7 Fm



Fm Dm7 G7 C

C7 C7 F7 B<sup>b</sup>

32

B<sup>b</sup> E<sup>b</sup>m7 A<sup>b</sup>7 G7

G7 D' C7

Fm E<sup>b</sup>m7 Dm7 G7

♩ Coda

G7

D.S.

Fm

G7

C7

Cm7      B<sup>b</sup>m6      A<sup>b</sup>7

G7      Cm

# Stompin' At The Savoy

サヴォイでストンプ

Words & Music by Benny Goodman, Chick Webb and Edgar Sampson

## Theme

C7 F F C7 F

3 3

D<sup>b</sup>7 Gm7 C7 F

34

1. A<sup>b</sup>7 G7 C7 F 2. B<sup>b</sup>Δ7 Am7 Gm7

FΔ7 Gm7 G<sup>#</sup>m7 Am7 B B<sup>b</sup>7 B7 B<sup>b</sup>7

B<sup>b</sup>m7 Eb      E<sup>b</sup>7      B<sup>b</sup>m7 Eb      A<sup>b</sup>7      A7

A7      A<sup>b</sup>m7      D<sup>b</sup>7      Gm7(b5)      C7      F

[C] F      C7      F

D<sup>b</sup>7      Gm7      to [C]      C7      F

[D] 1st Improvisation

F      F      B<sup>b</sup>7

B<sup>b</sup>7 F Am7(b5) D7 Gm7

36

Gm7 C7 Am7 A<sup>b</sup>m7 Gm7 C7

E F B<sup>b</sup>7 F Am7(b5) D7

Gm7 C7 F7 Cm7 F7 B<sup>b</sup>7

E<sup>b</sup> B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>7

E<sup>b</sup>7                      A<sup>b</sup>7                      D<sup>b</sup>7                      Gm7

Gm7                      C7                      F F                      B<sup>b</sup>7                      Am7                      3 Am7(<sup>b</sup>5)

Am7(<sup>b</sup>5)                      D7                      Gm7                      F<sup>#</sup>7                      F

**2nd Improvisation**

F                      Gm7                      F<sup>#</sup>7                      F G                      B<sup>b</sup>7                      Am7

Am7                      D7                      Gm7                      F<sup>#</sup>7                      F

F Gm7 F#7 F **H** B<sup>b</sup>7

B<sup>b</sup>7 F Am7 A<sup>b</sup>7 Gm7

38

Gm7 F#7 F7 Cm7

Cm7 B7 B<sup>b</sup>7 **I** Fm7 B<sup>b</sup>7

B<sup>b</sup>7 B<sup>b</sup>m7 Am7 A<sup>b</sup>7

A<sup>b</sup>7 D<sup>b</sup>7 Gm7 F<sup>#</sup>7 F J B<sup>b</sup>7

B<sup>b</sup>7 F Am7 A<sup>b</sup>m7 Gm7

Gm7 F<sup>#</sup>m7 F A<sup>b</sup>m7 Gm7 C7

D.S.

Coda

C7 Am7(<sup>b</sup>5) D7 Gm7(<sup>b</sup>5)

Gm7(<sup>b</sup>5) G7 C7 F F<sub>Δ</sub>7(<sup>#</sup>11)



# But Not For Me

バット・ノット・フォー・ミー

Words & Music by Ira Gershwin and George Gershwin

F7  $\frac{\text{A}}{\text{A}}$  F7  $\frac{\text{A}^\flat}{\text{B}^\flat}$  B<sup>7</sup> E<sup>♭</sup> C7

40

C7 F7 B<sup>7</sup> E<sup>♭</sup> E7 E<sup>♭7</sup>

E<sup>♭7</sup>  $\frac{\text{B}}{\text{A}^\flat \Delta 7}$  D<sup>7</sup> Gm7 to  $\frac{\text{C}}{\text{B}^\flat}$  C7

1.

C7 Fm7 B7 B<sup>♭7</sup>

2

B<sup>b</sup>7 F7 Gm7 C7 F7 B<sup>b</sup>7

**C** 1st Improvisation

B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup> F7 B<sup>b</sup>7

B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup> C7 F7 B<sup>b</sup>7

B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup> E<sup>b</sup>7 A<sup>b</sup>

**D** A<sup>b</sup> D<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup> Cm7 F7

F7 Fm7 B<sup>b</sup>7

B<sup>b</sup>7 E F7 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>

42

E<sup>b</sup> C7 F7

B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup> E<sup>b</sup>7 A<sup>b</sup>

F A<sup>b</sup> D<sup>b</sup>7 Gm7 C7

7

C7 F7 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>

**G** 2nd Improvisation

E<sup>b</sup> C7 F7 B<sup>b</sup>7

B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup> C7 F7 B<sup>b</sup>7

B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup> E<sup>b</sup>7 A<sup>b</sup>

**H** A<sup>b</sup> D<sup>b</sup>7 Gm7

A<sup>b</sup> D<sup>b</sup>7 Gm7

C7

F7

Fm7

Fm7

C7

I F7

B<sup>b</sup>7

B<sup>b</sup>7

E<sup>b</sup>

C7

F7

44

F7

B<sup>b</sup>7

E<sup>b</sup>

E<sup>b</sup>7

E<sup>b</sup>7

J A<sup>b</sup>

D<sup>b</sup>7

Gm7

Gm7 C7 F7 B<sup>b</sup>7

B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup> C7

D.S.

⊕ Coda E<sup>b</sup> G7 Cm F7

A<sup>b</sup>m F7

B<sup>b</sup>7 B<sup>b</sup>7sus4 A7sus4 A<sup>b</sup>7sus4 G7sus4 F<sup>#</sup>7sus4 F7sus4 EΔ7 E<sup>b</sup>Δ7

# C Jam Blues

C・ジャム・ブルース

Music by Duke Ellington

## A 1st Theme

C

Musical notation for the first system of the 1st Theme, measures 1-4. Treble and bass clefs, common time signature. Chord C is indicated above the first measure.

46

F7 C

Musical notation for the second system of the 1st Theme, measures 5-8. Treble and bass clefs, common time signature. Chords F7 and C are indicated above the first and third measures respectively.

Dm7 G7 C Dm7 G7

Musical notation for the third system of the 1st Theme, measures 9-12. Treble and bass clefs, common time signature. Chords Dm7, G7, C, Dm7, and G7 are indicated above the first, second, third, fourth, and fifth measures respectively.

## B 2nd Theme

C

Musical notation for the first system of the 2nd Theme, measures 1-4. Treble and bass clefs, common time signature. Chord C is indicated above the first measure.

F7 C

Dm7 G7 C to  $\text{♩}$  Dm7 G7

**C 1st Improvisation**

C F7 C C7

F7 C E<sup>b</sup>dim

Dm7 G7 C Em7 Dm7 G7



**D 2nd Improvisation**

C F7 C C7 Gm7 C7 F7

F7 C Em7 E<sup>b</sup>dim Dm7

48

Dm7 G7 C E<sup>b</sup>dim Dm7 G7 C

**E 3rd Improvisation**

C F7 C7 Gm7 C7 F7

F7 C Em7 E<sup>b</sup>dim Dm7

Dm7 G7 C7 C

**4th Improvisation**

C F7 C7 Gm7 C7 F7

F7 C Em7

Em7 Edim Dm7 G7 C

*8va*

C E<sup>b</sup>dim Dm7 G7(b9) Coda C C7<sup>(#11)</sup><sub>9</sub>

D.C.

# Will You Still Be Mine

ウィル・ユースティル・ビー・マイン

Words & Music by Matt Dennis and Tom Adair

## Intro.

Musical notation for the Intro section, measures 1-4. The key signature is B-flat major (two flats). The time signature is common time (C). The notation is for piano, with a treble and bass clef. The first two measures are marked with the chord  $A^b\Delta 7$  over  $B^b$ . The last two measures are marked with the chord  $Cm7$  over  $B^b$ . The bass line consists of sustained notes:  $B^b$  in the first two measures and  $B^b$  in the last two measures.

50

Musical notation for the Intro section, measures 5-8. The key signature is B-flat major (two flats). The time signature is common time (C). The notation is for piano, with a treble and bass clef. The first two measures are marked with the chord  $A^b\Delta 7$  over  $B^b$ . The last two measures are marked with the chord  $B^b7$  with a  $(b13 \ #9)$  extension. The bass line consists of sustained notes:  $B^b$  in the first two measures and  $B^b$  in the last two measures.

## Theme

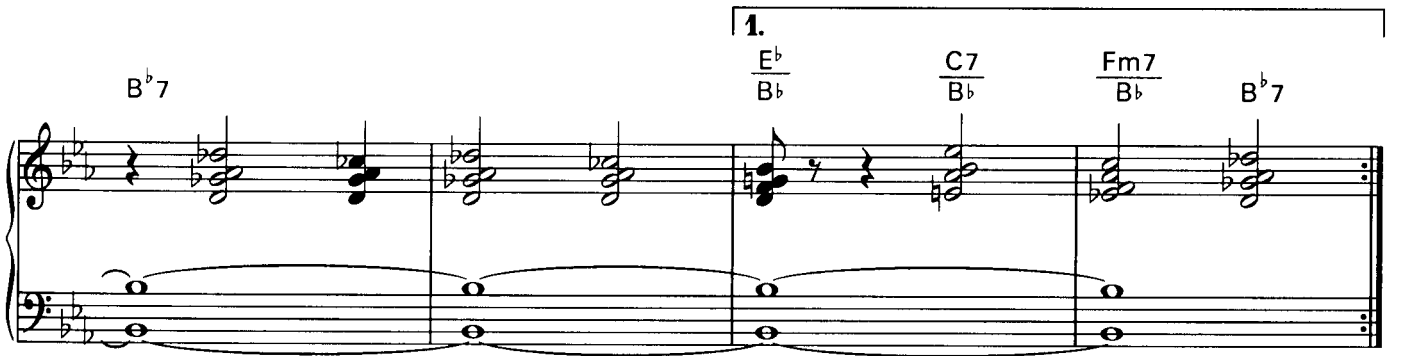
Musical notation for the Theme section, measures 1-4. The key signature is B-flat major (two flats). The time signature is common time (C). The notation is for piano, with a treble and bass clef. The first measure is marked with the chord  $E^b$ . The second measure is marked with  $F^\#m7$ . The third measure is marked with  $Fm7$ . The fourth measure is marked with  $F7$ . The fifth measure is marked with  $B^b7$ . The sixth measure is marked with  $E^b$ . The bass line consists of sustained notes:  $E^b$  in the first measure,  $F^\#m7$  in the second,  $Fm7$  in the third,  $F7$  in the fourth,  $B^b7$  in the fifth, and  $E^b$  in the sixth.

Musical notation for the Theme section, measures 5-8. The key signature is B-flat major (two flats). The time signature is common time (C). The notation is for piano, with a treble and bass clef. The first measure is marked with the chord  $E^b$ . The second measure is marked with  $F^\#m7$ . The third measure is marked with  $Fm7$ . The fourth measure is marked with  $E^b m7$ . The fifth measure is marked with  $Dm7$ . The sixth measure is marked with  $G7$ . The bass line consists of sustained notes:  $E^b$  in the first measure,  $F^\#m7$  in the second,  $Fm7$  in the third,  $E^b m7$  in the fourth,  $Dm7$  in the fifth, and  $G7$  in the sixth.

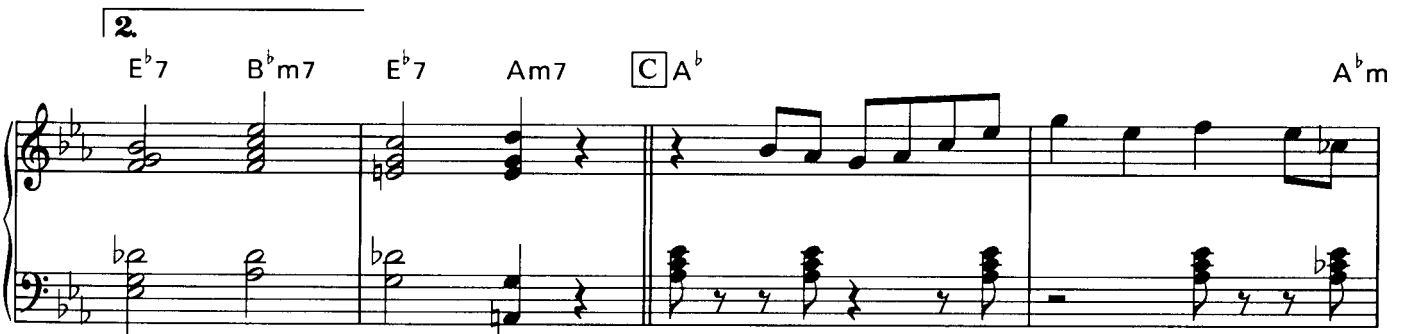
**B** Cm F7 *to* 



**1.**  
 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>/B<sup>b</sup> C7/B<sup>b</sup> Fm7/B<sup>b</sup> B<sup>b</sup>7



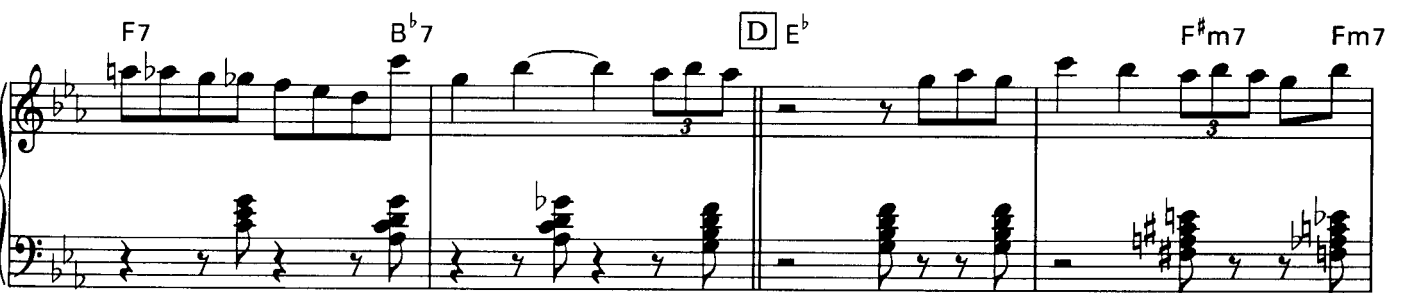
**2.**  
 E<sup>b</sup>7 B<sup>b</sup>m7 E<sup>b</sup>7 Am7 **C** A<sup>b</sup> A<sup>b</sup>m



A<sup>b</sup>m E<sup>b</sup> C7 F7



**D** E<sup>b</sup> F<sup>#</sup>m7 Fm7



Fm7 F7 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup> F<sup>#</sup>m7 Fm7

Musical notation for the first system, measures 1-4. The treble clef staff contains a melodic line with a triplet in measure 4. The bass clef staff contains a bass line with chords and eighth notes. The key signature has two flats.

Fm7 E<sup>b</sup>m7 Dm7 G7 [E] Cm

Musical notation for the second system, measures 5-8. The treble clef staff contains a melodic line with a triplet in measure 5. The bass clef staff contains a bass line with chords and eighth notes. The key signature has two flats.

F7 B<sup>b</sup>7

Musical notation for the third system, measures 9-12. The treble clef staff contains a melodic line with a triplet in measure 9. The bass clef staff contains a bass line with chords and eighth notes. The key signature has two flats.

**A' Improvisation**

E<sup>b</sup> E<sup>b</sup> F<sup>#</sup>m7 Fm7

Musical notation for the fourth system, measures 13-16. The treble clef staff contains a melodic line with a triplet in measure 13. The bass clef staff contains a bass line with chords and eighth notes. The key signature has two flats.

Fm7 F7 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup> F<sup>#</sup>m7 Fm7

Musical notation for the fifth system, measures 17-20. The treble clef staff contains a melodic line with a triplet in measure 17. The bass clef staff contains a bass line with chords and eighth notes. The key signature has two flats.

Fm7 Dm7 G7 **B<sup>7</sup>** Cm C7 F7

F7 B<sup>7</sup> E<sup>b</sup>

E<sup>b</sup> F<sup>#</sup>m7 Fm7 B<sup>7</sup> **A<sup>7</sup>** E<sup>b</sup> F<sup>#</sup>m7 Fm7

Fm7 F7 B<sup>7</sup> E<sup>b</sup> F<sup>#</sup>m7 Fm7

8va

Fm7 E<sup>b</sup>m7 Dm7 G7 **B<sup>7</sup>** Cm C7 F7

F7 Fm7 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>

E<sup>b</sup> E<sup>b</sup>7 C<sup>b</sup> A<sup>b</sup>

54

A<sup>b</sup>m E<sup>b</sup> C7 F7

F7 B<sup>b</sup>7 D<sup>b</sup> E<sup>b</sup> F<sup>#</sup>m7 Fm7

Fm7 F7 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup> F<sup>#</sup>m7

Fm7 E<sup>b</sup>m7 Dm7 G7 E' Cm C7 F7

F7 B<sup>b</sup>7 8va → E<sup>b</sup>

E<sup>b</sup> F<sup>#</sup>m7 Fm7 B<sup>b</sup>7 Coda B<sup>b</sup>7

D.S.

B<sup>b</sup>7

E<sup>b</sup> E<sup>b</sup>Δ7 <sup>(13)</sup> <sup>#11</sup> <sub>9</sub> 8va 8va



# Willow Weep For Me

柳よ泣いておくれ

Words & Music by Ann Ronell

## Theme

56

F7 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>7 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>7

B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>7 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>7

E<sup>b</sup>7 A<sup>b</sup>7 B<sup>b</sup>7 F7 B<sup>b</sup>7 F7

B B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>7 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>7 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>7

Musical notation system 1. Chords: B<sup>b</sup>7, E<sup>b</sup>7. Features triplets and an 8va marking.

Musical notation system 2. Chords: E<sup>b</sup>7, A<sup>b</sup>7, B<sup>b</sup>7, F7, B<sup>b</sup>7. Features triplets.

Musical notation system 3. Chords: E<sup>b</sup>m, B7, B<sup>b</sup>7, E<sup>b</sup>m, D<sup>b</sup>m. Features triplets.

Musical notation system 4. Chords: B7, B<sup>b</sup>7, E<sup>b</sup>m, B7, B<sup>b</sup>7. Features triplets.

Musical notation system 5. Chords: E<sup>b</sup>m, D<sup>b</sup>m, C7, F7, B<sup>b</sup>7, E<sup>b</sup>7. Features triplets and a section marker [D].

B<sup>b</sup>7                      E<sup>b</sup>7                      B<sup>b</sup>7                      E<sup>b</sup>7

This system contains two measures of piano accompaniment. The first measure has a treble clef with a B<sup>b</sup>7 chord and a bass clef with a B<sup>b</sup>7 chord. The second measure has a treble clef with an E<sup>b</sup>7 chord and a bass clef with an E<sup>b</sup>7 chord. The treble staff features triplets of eighth notes and a sixteenth-note run. The bass staff features chords and a sixteenth-note run.

B<sup>b</sup>7                      E<sup>b</sup>7

This system contains two measures of piano accompaniment. The first measure has a treble clef with a B<sup>b</sup>7 chord and a bass clef with a B<sup>b</sup>7 chord. The second measure has a treble clef with an E<sup>b</sup>7 chord and a bass clef with an E<sup>b</sup>7 chord. The treble staff features triplets of eighth notes and a sixteenth-note run. The bass staff features chords and a sixteenth-note run.

**A' Improvisation**

B<sup>b</sup>7                      F7                      B<sup>b</sup>7                      F7                      B<sup>b</sup>7                      E<sup>b</sup>7

This system contains two measures of piano accompaniment. The first measure has a treble clef with a B<sup>b</sup>7 chord and a bass clef with a B<sup>b</sup>7 chord. The second measure has a treble clef with an F7 chord and a bass clef with an F7 chord. The treble staff features triplets of eighth notes and a sixteenth-note run. The bass staff features chords and a sixteenth-note run.

B<sup>b</sup>7                      E<sup>b</sup>7                      B<sup>b</sup>7                      E<sup>b</sup>7                      B<sup>b</sup>7

This system contains two measures of piano accompaniment. The first measure has a treble clef with a B<sup>b</sup>7 chord and a bass clef with a B<sup>b</sup>7 chord. The second measure has a treble clef with an E<sup>b</sup>7 chord and a bass clef with an E<sup>b</sup>7 chord. The treble staff features triplets of eighth notes and a sixteenth-note run. The bass staff features chords and a sixteenth-note run.

E<sup>b</sup>7

This system contains two measures of piano accompaniment. The first measure has a treble clef with an E<sup>b</sup>7 chord and a bass clef with an E<sup>b</sup>7 chord. The second measure has a treble clef with an E<sup>b</sup>7 chord and a bass clef with an E<sup>b</sup>7 chord. The treble staff features triplets of eighth notes and a sixteenth-note run. The bass staff features chords and a sixteenth-note run.

Musical notation system 1. Treble clef, key signature of two flats. Chords: B<sup>b</sup>, E7, B<sup>b</sup>, F7. Fingerings: 7, 3, 3, 3, 3, 3, 3. Includes a 7-measure slur and a 3-measure slur.

Musical notation system 2. Treble clef, key signature of two flats. Chords: B<sup>b</sup>7, E<sup>b</sup>7. Fingerings: 3, 12, 11. Includes a 12-measure slur.

Musical notation system 3. Treble clef, key signature of two flats. Chords: B<sup>b</sup>7, E<sup>b</sup>7. Fingerings: 13, 12, 12, 13. Includes a 13-measure slur.

Musical notation system 4. Treble clef, key signature of two flats. Chords: B<sup>b</sup>7, E<sup>b</sup>7. Fingerings: 13, 12, 12, 3. Includes a 13-measure slur.

Musical notation system 5. Treble clef, key signature of two flats. Chords: B<sup>b</sup>7, E<sup>b</sup>7. Fingerings: 3, 3, 5, 6. Includes a 3-measure slur and a 5-measure slur.

60

System 1: Treble clef, key signature of two flats. Chords: E<sup>b</sup>7, B<sup>b</sup>, F7, B<sup>b</sup>7. Features triplets in both staves.

System 2: Treble clef, key signature of two flats. Chords: E<sup>b</sup>m, B7, B<sup>b</sup>7. Features triplets in both staves.

System 3: Treble clef, key signature of two flats. Chords: E<sup>b</sup>m, D<sup>b</sup>m, B7, B<sup>b</sup>7. Features triplets in both staves.

System 4: Treble clef, key signature of two flats. Chords: E<sup>b</sup>m, B7, B<sup>b</sup>7. Features triplets in both staves.

System 5: Treble clef, key signature of two flats. Chords: E<sup>b</sup>m, D<sup>b</sup>m, B7, F7. Features triplets in both staves.

Musical notation system 1. Chords:  $D^{\flat} B^{\flat} 7$ ,  $E^{\flat} 7$ ,  $B^{\flat} 7$ ,  $E^{\flat} 7$ . Features triplets in both staves.

Musical notation system 2. Chords:  $B^{\flat} 7$ . Features triplets and an 8va trill in the right hand.

Musical notation system 3. Chords:  $E^{\flat} 7$ ,  $A^{\flat} 7$ ,  $B^{\flat}$ ,  $F 7$ . Features triplets and an 8va trill in the right hand.

Musical notation system 4. Chords:  $B^{\flat} 7$ ,  $F 7$ . Includes the instruction *D.S.*

Musical notation system 5. Chords:  $D 7$ ,  $F 7$ ,  $D 7$ ,  $F 7$ . Includes the instruction *Coda*.

Musical notation system 6. Chords:  $D 7$ ,  $F 7$ ,  $B^{\flat} \Delta 7$ . Includes the instruction *Freely* and chromatic alterations  $(\#11)$  and  $(\#9)$ .

# Billy Boy

ビリーボーイ  
Traditional

## Intro.

G7

1.

62

G7

2.

G7

G7

8va →

A Theme

C Dm7 G7

C Dm7 G7

C Dm7 G7 Em7 E<sup>b</sup> dim

Chord progression: Dm7, G7, Dm, DmΔ7, Dm7, G7

Chord progression: C7, F7, Edim, A7, Dm7, G7

Chord progression: C, Dm7, G7, F#7, B, F

First ending: 1. (8va) ↓, Dm7, G7, F#7

Second ending: 2. F#7, B, F

Chord progression: Fm, C, G7, Gm7, F#m7

Chord progression: Fm7, Em7, A♭7, G7, (8va) →, C, C



Chord progression: Dm7 G7 C Dm7 G7 C E<sup>b</sup>dim

Chord progression: E<sup>b</sup>dim Dm7 A7 Dm Dm $\Delta$ 7 Dm7

64

Chord progression: G7 C7 F7 Edim A7 Dm7

Chord progression: Dm7 G7 C (8va)  $\text{to } \textcircled{D}$  Improvisation C

Chord progression: Dm7 G7 C A7 G7 C

Em7 E<sup>b</sup>m7 Dm7 A7 E<sup>b</sup>m7 Dm7 G7

The first system of music consists of two staves. The treble staff contains a melodic line with eighth and quarter notes. The bass staff contains a harmonic accompaniment with chords and eighth notes. Chords are labeled above the treble staff: Em7, E<sup>b</sup>m7, Dm7, A7, E<sup>b</sup>m7, Dm7, and G7.

G7 C7 F7 C G7

The second system of music consists of two staves. The treble staff contains a melodic line with eighth and quarter notes, including a triplet of eighth notes. The bass staff contains a harmonic accompaniment with chords and eighth notes. Chords are labeled above the treble staff: G7, C7, F7, C, and G7.

G7 C E<sup>b</sup>dim Dm7 G7 D<sup>7</sup> C G7

The third system of music consists of two staves. The treble staff contains a melodic line with quarter and eighth notes, including a half note with a fermata. The bass staff contains a harmonic accompaniment with chords and eighth notes. Chords are labeled above the treble staff: G7, C, E<sup>b</sup>dim, Dm7, G7, D<sup>7</sup> C, and G7.

C Dm7 G7 C E<sup>b</sup>dim E<sup>b</sup>m7 Dm7

The fourth system of music consists of two staves. The treble staff contains a melodic line with quarter and eighth notes, including a triplet of eighth notes. The bass staff contains a harmonic accompaniment with chords and eighth notes. Chords are labeled above the treble staff: C, Dm7, G7, C, E<sup>b</sup>dim, E<sup>b</sup>m7, and Dm7.

Dm7 E<sup>b</sup>m7 Dm G7 C7

The fifth system of music consists of two staves. The treble staff contains a melodic line with quarter and eighth notes. The bass staff contains a harmonic accompaniment with chords and eighth notes. Chords are labeled above the treble staff: Dm7, E<sup>b</sup>m7, Dm, G7, and C7.

C7 F7 Em7 E<sup>b</sup>m7 Dm7 G7 C7

C7 Gm7 G<sup>b</sup>7 E F Fm C

C G7 C7 B7 B<sup>b</sup>7 G7 A<sup>b</sup>7

A<sup>b</sup>7 G7 F C Dm7 G7 C

C Dm7 G7 C E<sup>b</sup>m7 Dm7 A7

A7 Dm7 (8va) G7 C7 F7

F7 Em7 E<sup>b</sup>m7 Dm7 G7 C Dm7

**Coda**  
 Dm7 G7 (8va) C (8va) F7 Edim A7 Dm7

D.S.

**Ending**  
 Dm7 G7 C F7 Em7 E<sup>b</sup>m7

Dm7 G7 (8va) C

$\begin{pmatrix} 13 \\ \#11 \\ \#9 \\ 9 \end{pmatrix}$ 
 $\begin{pmatrix} 13 \\ \#11 \\ \#9 \\ 9 \end{pmatrix}$ 
 $\begin{pmatrix} 13 \\ \#11 \\ \#9 \\ 9 \end{pmatrix}$

D7 D<sup>b</sup>7 C7

# Satin Doll

サテン・ドール

Words by Johnny Mercer/Music by Billy Strayhorn and Duke Ellington

## Rubato

### Intro.

$Fm7^{(9)}$   $E^b m7^{(9)}$   $C^{\#} m7^{(9)}$   $Cm69$   $Bm\Delta7^{(13)}$   $A^b m\Delta7^{(13)}$   $Gm\Delta7^{(13)}$   $Fm\Delta7^{(13)}$   $A^b m69$   $F^{\#} m69$   $B/C$

## In Tempo

(N.C.)

(N.C.)

(N.C.)

### Theme

$Cm7$   $F7$   $Cm7$   $F7$

Dm7 G7 D7 G7 C7 *gliss.*

1. B7 B<sup>b</sup>Δ7 B<sup>b</sup>6 G7

2. B<sup>b</sup>Δ7 B<sup>b</sup>6 B Fm7 F7 Fm7 F7 Bm7

*(8va)* →

Bm7 B<sup>b</sup>7 (8va) E<sup>b</sup> *gliss.* C7 G7

*(8va)* →

C7 G7 C7 (8va) F7 A<sup>b</sup>7 G7

*(8va)* ↓

**C** Cm7 F7 Cm7 F7 Dm7 G7

D7 G7 A7 C7 to  $\text{C}^{\flat}$  B7

70

**D** 1st Improvisation  
B $\flat$  G7 Cm7 8va

Cm7 F7 Dm7 G7 C7

C7 F7 B $\flat$

B<sup>b</sup> Cm7 D<sup>o</sup> F7 Dm7

Dm7 G7 C7 F7

F7 B<sup>b</sup> B7 Fm7

E Fm7 B<sup>b</sup>7 Fm7 B<sup>b</sup>7 E<sup>b</sup>

*8va*

E<sup>b</sup> C7

71



C7 F7 G7 Cm7 **F** F7

F7 Dm7 G7 gliss. C7

72

C7 gliss. F7 gliss. gliss. B<sup>b</sup> gliss.

**G 2nd Improvisation**

B<sup>b</sup> G7 Cm7 F7 Dm7

Dm7 G7 C7 F7

F7 B<sup>b</sup> Dm7 G7 Cm7

G<sup>7</sup> Cm7 G7

G7 C7 F7 B<sup>b</sup>

B<sup>b</sup> Fm7 *8va* F7

Fm7 F7 Fm7 B<sup>7</sup> E<sup>b</sup> G7

C7 D<sup>b</sup>7 D7 D<sup>b</sup>7 C7

C7 (8va) I Cm7 F7 gliss.

D7 G7 gliss. C7 8va F7

74

B<sup>b</sup> G7 8va Coda B7 B<sup>b</sup>7 (13 #11 9)

B<sup>b</sup>7 (13 #11 9) A7 (13 #11 9) A<sup>b</sup>7 (13 #11 9) G7 (13 #11 9) G<sup>b</sup>7 (13 #11 9) F7 (13 #11 9) E7 (13 #11 9) E<sup>b</sup>7 (13 #11 9) D7 (13 #11 9) D<sup>b</sup>7 (13 #11 9) C7 (13 #11 9) B7 (13 #11 9) B<sup>b</sup>Δ7 (13 #11 9)

# Perdido

パーデイド

Words by Ervin Drake and Harry Lenk/Music by Juan Tizol

## Intro.

Musical notation for the Intro section, measures 1-4. The key signature is B-flat major (two flats). The time signature is 4/4. The notation includes a treble and bass staff. Chords are indicated above the staff: Eb/F, F7, Dm7/F, and Fdim. There are triplets in measures 2 and 4.

Musical notation for the Intro section, measures 5-8. The key signature is B-flat major. The notation includes a treble and bass staff. Chords are indicated above the staff: Cm7/F, Bb, and G7. There are triplets in measures 5 and 6.

## A Theme

Musical notation for the Theme section, measures 1-4. The key signature is B-flat major. The notation includes a treble and bass staff. Chords are indicated above the staff: Cm7, F7, and Bb. The melody is primarily in the treble staff.

Musical notation for the Theme section, measures 5-8. The key signature is B-flat major. The notation includes a treble and bass staff. Chords are indicated above the staff: Cm7, F7, and Bb7. The notation includes a glissando (gliss.) in measure 8.

A' Cm7

F7

B<sup>b</sup>

Musical notation for system 1, measures 1-4. Treble and bass clefs. Chords: Cm7, F7, B<sup>b</sup>.

Cm7

F7

B<sup>b</sup>7

*gliss.*

Musical notation for system 2, measures 5-8. Treble and bass clefs. Chords: Cm7, F7, B<sup>b</sup>7, *gliss.*

B D7

G7

C7

76

Musical notation for system 3, measures 9-12. Treble and bass clefs. Chords: D7, G7, C7.

C7

F7

Musical notation for system 4, measures 13-16. Treble and bass clefs. Chords: C7, F7. Includes a triplet in measure 14.

C Cm7

F7

B<sup>b</sup>

to 76

Musical notation for system 5, measures 17-20. Treble and bass clefs. Chords: Cm7, F7, B<sup>b</sup>.

Cm7 F7 B<sup>b</sup>7 gliss. Cm7

This system contains four measures of music. The first measure is in Cm7. The second measure is in F7. The third measure is in B<sup>b</sup>7. The fourth measure is in Cm7 and includes a glissando (gliss.) effect on the right hand.

**D** Improvisation

Cm7 F7 B<sup>b</sup> G7 Cm7

This system contains four measures of music. The first measure is in Cm7. The second measure is in F7. The third measure is in B<sup>b</sup>. The fourth measure is in G7. The system concludes with Cm7.

Cm7 F7 B<sup>b</sup> G7 Cm7

This system contains four measures of music. The first measure is in Cm7. The second measure is in F7 and includes a triplet (3). The third measure is in B<sup>b</sup>. The fourth measure is in G7. The system concludes with Cm7.

77

**D'** Cm7 F7 B<sup>b</sup> G7

This system contains four measures of music. The first measure is in Cm7. The second measure is in F7. The third measure is in B<sup>b</sup> and includes a triplet (3). The fourth measure is in G7.

Cm7 F7 B<sup>b</sup>

This system contains four measures of music. The first measure is in Cm7. The second measure is in F7. The third measure is in B<sup>b</sup>. The fourth measure is in Cm7.

D7 G7 C7

C7 F7 G7 Cm7

78

F Cm7 F7 B<sup>b</sup> G7 Cm7

Cm7 F7 B<sup>b</sup> D.S.

⊕ Coda

Cm7 F7 B<sup>b</sup> B<sup>b</sup>7(#11)

ISBN4-401-01295-X

C0073 ¥2300E

\*定価(本体 2,300円+税)



Bye Bye Blackbird | Blues By Five | A Foggy Day | My Romance  
What Is This Thing Called Love | Stompin' At The Savoy | But Not For Me | C Jam Blues  
Will You Still Be Mine | Willow Weep For Me | Billy Boy | Satin Doll | Perdido



2024年10月1日発行



001205X

本体

2,300

79